

事業報告書

事業の概要及び明細

公益財団法人京都大学教育研究振興財団は、その目的を達成するため、平成26年度において下記の事業を実施した。

平成26年度事業については、財団設立40周年を記念して、助成対象や採択件数を拡大した。

助成総額 115,067,000円 (財団設立40周年記念拡大助成)

A. 個人助成 《助成事業件数 156件／助成額合計 96,867,000円》

研究成果公開支援 助成合計額 35,380,000円

① 国際会議開催助成 《27件／26,380,000円》

(単位:円)

代表者の所属・職・氏名	国際会議名・開催場所	開催期間	助成金額
経済学研究科 教授 塩地 洋	ジェルピザ第22回国際コロキウム 京都大学百周年時計台記念館	自 26/06/04 至 26/06/06	1,000,000
工学研究科 教授 加藤 直樹	第30回ACM計算幾何国際会議 京都大学百周年時計台記念館	自 26/06/08 至 26/06/11	990,000
基礎物理学 研究所 助教 段下 一平	凝縮系及び量子気体系におけるヒッグス・モード 京都大学湯川記念館パナソニック国際交流ホール	自 26/06/23 至 26/06/25	1,000,000
工学研究科 准教授 Jan-Dirk Schmöcker	第1回サービス設計のための公共交通スマートカードデータの活用に関する国際 ワークショップ 長良川国際会議場	自 26/07/02 至 26/07/03	1,000,000

代表者の所属・職・氏名	国際会議名・開催場所	開催期間	助成金額
工学研究科 教授 伊藤 禎彦	第23回韓国科学技術院－京都大学－国立台湾大学－国立シンガポール大学環境工学シンポジウム 京都大学百周年時計台記念館	自 26/07/03 至 26/07/04	750,000
農学研究科 教授 天野 洋	第14回国際ダニ学会議 京都テルサ	自 26/07/14 至 26/07/18	1,000,000
人間・環境学 研究科 教授 田村 類	アジア結晶化技術シンポジウム2014及び第11回有機物質の結晶成長に関する 国際ワークショップ合同国際会議 奈良県新公会堂	自 26/07/17 至 26/07/20	1,000,000
霊長類研究所 所長 平井 啓久	第4回アジア霊長類国際会議－アジアにおける霊長類の多様性と保全研究 インドネシア・ボゴール	自 26/08/18 至 26/08/21	1,000,000
文学研究科 教授 水谷 雅彦	京都・東アジア現代哲学国際会議2014 京都大学文学部	自 26/08/28 至 26/08/29	1,000,000
工学研究科 教授 白井 泰治	陽電子を用いた結晶格子欠陥研究国際ワークショップ2014 (PSD-14) 京都大学百周年時計台記念館	自 26/09/14 至 26/09/19	1,000,000
文学研究科 教授 小林 致広	アジア太平洋州ラテンアメリカ研究協議会第6回京都大会 京都大学文学部	自 26/09/16 至 26/09/18	1,000,000
情報学研究科 助教 吉仲 亮	第12回文法推論国際会議 京都大学百周年時計台記念館	自 26/09/17 至 26/09/19	1,000,000
iPS細胞研究 所 特定 准教授 齊藤 博英	第20回DNA計算および分子プログラミングに関する国際会議2014 京都大学医学部芝蘭会館	自 26/09/22 至 26/09/26	1,000,000
生態学研究セ ンター 准教授 川北 篤	国際ホソガ科蛾類シンポジウム 和歌山県古座川町ぼたん荘	自 26/09/26 至 26/09/28	800,000
原子炉実験所 教授 中島 健	原子炉物理国際会議 ウェスティン都ホテル京都	自 26/09/28 至 26/10/03	1,000,000
理学研究科 教授 七田 芳則	第16回レチナール蛋白質国際会議 長浜ロイヤルホテル	自 26/10/05 至 26/10/10	1,000,000

代表者の所属・職・氏名	国際会議名・開催場所	開催期間	助成金額
化学研究所 教授 山子 茂	曲面状有機 π 電子系化合物の合成と応用に関する国際シンポジウム 京都大学宇治おうばくプラザ	自 26/10/19 至 26/10/21	1,000,000
工学研究科 教授 村上 正浩	炭素-炭素結合切断に関する国際シンポジウム 京都大学桂ホール	自 26/10/24 至 26/10/26	1,000,000
医学研究科 教授 細田 公則	食欲と脂肪蓄積の制御と破綻の分子基盤の解明 宮崎フェニックスシーガイアリゾート&コンベンションセンター	自 26/10/26 至 26/10/26	1,000,000
医学研究科 教授 伊藤 壽一	国際内耳ワークショップ2014京都 国立京都国際会館	自 26/11/01 至 26/11/04	1,000,000
工学研究科 教授 雨宮 尚之	2014年高エネルギー物理学のための高温超伝導マグネット技術に関する京都 ワークショップ 京都大学桂ホール	自 26/11/13 至 26/11/14	1,000,000
工学研究科 准教授 掛谷 一弘	第9回高温超伝導体固有ジョセフソン効果とテラヘルツプラズマ振動に関する国際シンポジ ウム(THz-Plasma2014) 京都大学百周年時計台記念館	自 26/11/30 至 26/12/03	1,000,000
工学研究科 教授 大塚 浩二	第14回ミクロスケール分離・分析アジア-太平洋国際シンポジウム(APCE2014) 京都大学船井哲良記念講堂	自 26/12/07 至 26/12/10	1,000,000
地域研究統合 情報センター 准教授 帯谷 知可	アジアの視点から中東研究を脱・再構築する:アジア中東学会連盟創立20周年 京都大学百周年時計台記念館	自 26/12/13 至 26/12/14	1,000,000
理学研究科 教授 前野 悦輝	トポロジカル量子現象国際会議2014(TQP2014) 京都大学百周年時計台記念館	自 26/12/16 至 26/12/20	1,000,000
生命科学研究 科 教授 松田 道行	「細胞機能と分子活性の多次元蛍光生体イメージング」国際シンポジウム 国立京都国際会館	自 27/01/26 至 27/01/28	840,000
白眉センター 特定 助教 額定 其芳	モンゴル法-新しい問いとアプローチ 京都大学楽友会館	自 27/02/26 至 27/02/27	1,000,000

② 研究成果物刊行助成 《 9件／9,000,000円 》

(単位:円)

所 属	職・学年	氏 名	年齢	刊 行 書 名	出 版 者	助 成 金 額
文学研究科	教 授	吉田 豊	59	日本に現存する江南マニ教絵画の研究	株式会社臨川書店	1,000,000
経営管理研究部	教 授	成生 達彦	61	チャンネル間競争の経済分析	一般社団法人 名古屋大学出版会	1,000,000
アジア・アフリカ地域研究研究科	准教授	大山 修一	42	西アフリカ・サヘルの砂漠化に挑む—ごみ活用による緑化と飢餓克服、紛争予防—	株式会社昭和堂	1,000,000
経済研究所	准教授	鈴木 将覚	42	グローバル経済下の法人税改革	一般社団法人 京都大学学術出版会	1,000,000
白眉センター	特 定 助 教	川名雄一郎	37	徳・商業・文明社会	一般社団法人 京都大学学術出版会	1,000,000
工学研究科	准教授	田路 貴浩	51	日本風景史	株式会社昭和堂	1,000,000
防災研究所	特 定 助 教	清水 美香	41	レジリエントな社会を創る～複合リスク社会を超域リンケージイノベーションで乗り越える～	一般社団法人 京都大学学術出版会	1,000,000
薬学研究科	特 定 助 教	山口 道利	39	家畜感染症の経済分析	株式会社昭和堂	1,000,000
地域研究統合情報センター	准教授	村上 勇介	39	21世紀ラテンアメリカの挑戦—ネオリベラリズムによる亀裂を超えて	一般社団法人 京都大学学術出版会	1,000,000

若手研究者在外研究支援

助成合計額 49,200,000円

③ 在外研究長期助成 《13件/32,100,000円》

(単位:円)

所属	職・学年	氏名	年齢	研究課題	渡航国	受入機関	渡航期間	助成金額
医学研究科	特定助教	山尾 幸広	36	ヒト脳地図に関わる白質線維路の機能・解剖的解明	イギリス	キングス・カレッジ・ロンドン	自 26/09/01 至 27/09/01	3,000,000
人間・環境学 研究科	研修員	木本 幸憲	27	フィリピン・アルタ語の記録保存と文法記述	フィリピン	フィリピン大学、ナグティブナン、マデラ	自 26/09/25 至 27/09/20	1,800,000
iPS細胞研究所	特定研究員	豊原 敬文	36	iPS細胞技術を用いたメタボリック症候群における腎障害発症機序の解明	アメリカ	ハーバード大学	自 26/12/01 至 28/11/30	3,000,000
医学研究科	特別研究員	前迫 真人	28	分子生物学的手法を用いた孤発生アルツハイマー病の病態解明と予防法の確立	アメリカ	ハーバード大学 医学部マサチューセッツ総合病院	自 27/03/01 至 28/02/28	3,000,000
情報学研究科	博士課程 3年	若生 将史	26	モードの切替を含むシステムの量子化制御	アメリカ	カリフォルニア大学サンタバーバラ校	自 26/04/07 至 27/09/30	3,000,000
人間・環境学 研究科	博士課程 3年	佃 麻美	27	中央アンデス高地におけるアルパカ毛の生産と流通に関する人類学的調査	ペルー	サン・アントニオ大学、クスコ市他	自 26/06/13 至 27/03/12	1,500,000
医学研究科	博士課程 4年	板谷 喜朗	34	SMAD4欠損大腸癌の腫瘍微小環境におけるサイトカイン/ケモカインや血管新生の関与の解明と新規治療戦略の構築	アメリカ	カリフォルニア大学サンディエゴ校	自 26/07/01 至 27/06/30	3,000,000
文学研究科	博士課程 2年	谷塚 巖	33	キルケゴールと「キリスト教的なもの」	デンマーク	コペンハーゲン大学、キルケゴール研究センター	自 26/08/01 至 27/07/31	2,000,000
文学研究科	博士課程 3年	村上幸太郎	30	チャールズ・ディケンズの初期作品研究	イギリス	レスター大学	自 26/09/08 至 27/09/30	3,000,000
人間・環境学 研究科	博士課程 2年	吉松 覚	26	友愛・動物・エコノミー —ジャック・デリダと政治的なもの	フランス	パリ西大学、パリ第3大学他	自 26/09/15 至 27/08/31	3,000,000

所 属	職・学年	氏 名	年齢	研 究 課 題	渡 航 国	受入機関	渡 航 期 間	助 成 金 額
文学研究科	博士課程 3年	下田 和宣	33	文化哲学の歴史におけるヘーゲルの位置	ドイツ	キール大学	自 26/10/01 至 27/09/30	2,700,000
農学研究科	博士課程 1年	田中 貴	24	中国西部内陸部における人工湿地の植生管理がその水質浄化能に及ぼす影響の定量的評価	中国	昆明理工大 学	自 27/01/10 至 28/01/10	2,000,000
アジア・アフリカ 地域研究研究 科	博士課程 3年	紺屋あかり	31	現代パラオ社会における唱歌のもつ社会的・政治的意味:うたの実践と継承を通じて再編される社会関係	ニュージー ランド	オタゴ大学太 平洋研究所	自 27/03/30 至 27/10/30	1,100,000

④ 国際研究集会発表助成・若手 《 74件 / 17,100,000円 》

(単位:円)

所 属	職・学年	氏 名	年齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開催場所	渡 航 期 間	助 成 金 額
農学研究科	研究員	奥村 悦子	29	第6回国際線虫学会	南アフリカ	ケープタウン	自 26/05/04 至 26/05/09	300,000
化学研究所	助 教	金 甲 鎮	33	IEEE国際磁性学会	ドイツ	ドレスデン	自 26/05/03 至 26/05/09	250,000
文学部	非常勤 講 師	八木 堅二	33	国際アジア言語地理学会	タイ	チェラロン ユーン大学	自 26/05/23 至 26/05/27	150,000
医学研究科	研究生	細野 祐司	35	欧州リウマチ学会議(EULAR)2014	フランス	パリ	自 26/06/10 至 26/06/15	250,000
情報学研究科	外国人 特別研 究員	ヴァンセノ・クリ スティアン	29	国際島の進化・生態・保全生態学会	アメリカ	ハワイ大学	自 26/07/05 至 26/07/15	150,000
再生医科学研究 所	准教授	井上 康博	38	第7回バイオメカニクス国際会議	アメリカ	ボストン	自 26/07/06 至 26/07/13	250,000
大学文書館	助 教	坂口 貴弘	34	第6回アーカイブズ学教育研究学会	アメリカ	ピッツバーグ 大学	自 26/07/11 至 26/07/21	250,000
農学研究科	特 定 研究員	一丸 直哉	33	第18回ヨーロッパ生体エネルギー会議	ポルトガル	リスボン大学	自 26/07/11 至 26/07/19	250,000

所 属	職・学年	氏 名	年齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開 催 場 所	渡 航 期 間	助 成 金 額
医学研究科	産官学 連携研 究員	阿栄 高娃	32	第41回コントロールリリース学会	アメリカ	シカゴ	自 26/07/12 至 26/07/18	250,000
理学研究科	研究員	熱田 勇士	33	第73回米国発生生物学会年会	アメリカ	ワシントン大 学	自 26/07/15 至 26/07/21	200,000
生命科学研究科	准教授	吉村 成弘	39	第28回タンパク質学会年会	アメリカ	サンディエゴ	自 26/07/26 至 26/07/30	200,000
工学研究科	助 教	田中 一生	37	第17回ケイ素化学国際シンポジウム	ドイツ	ベルリン	自 26/08/02 至 26/08/09	250,000
エネルギー科学 研究科	助 教	松本 一彦	36	アメリカ化学会第248回大会	アメリカ	サンフランシス コ・モスコニー センター	自 26/08/10 至 26/08/16	200,000
霊長類研究所	研究員	筒井 圭	31	第25回国際霊長類学会大会	ベトナム	ハノイ	自 26/08/11 至 26/08/18	150,000
農学研究科	助 教	大野 翔	27	第29回国際園芸学会議	オーストラ リア	ブリスベン	自 26/08/15 至 26/08/24	250,000
経済研究所	助 教	高橋 修平	32	第68回計量経済学会ヨーロッパミーティング	フランス	トゥールーズ 経済学院	自 26/08/23 至 26/08/30	250,000
工学研究科	助 教	中村 俊之	35	第21回ITS世界会議2014	アメリカ	デトロイト	自 26/09/07 至 26/09/13	250,000
工学研究科	助 教	野口 尚史	38	iTi2014乱流に関する会議	イタリア	ベルティノー ロ大学セン ター	自 26/09/21 至 26/09/26	250,000
工学研究科	特 定 研究員	日下部武敏	37	第9回世界水会議	ポルトガル	リスボン会議 センター	自 26/09/21 至 26/09/27	250,000
情報学研究科	特 定 研究員	野田 琢嗣	28	第5回国際バイオリギング科学シンポジウム	フランス	ストラスブール 大学	自 26/09/21 至 26/09/28	250,000
生命科学研究科	助 教	宮前 友策	30	第3回国際ケミカルバイオロジー学会	アメリカ	サンフランシス コ・インターコン チネンタルホテル	自 26/11/16 至 26/11/22	200,000
農学研究科	助 教	中沢 威人	30	第28回アシロマ菌類遺伝学研究会議	アメリカ	カリフォルニア ・アシロマ 会議所	自 27/03/17 至 27/03/24	200,000

所 属	職・学年	氏 名	年齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開 催 場 所	渡 航 期 間	助 成 金 額
医学研究科	博士課程 3 年	孫 嘉楠	29	2014米国視野眼科学会年次大会	アメリカ	オーランド	自 26/05/02 至 26/05/09	250,000
農学研究科	博士課程 3 年	菊川 寛史	26	第105回アメリカ油化学会年次集会	アメリカ	サンアントニ オ	自 26/05/03 至 26/05/09	250,000
文学研究科	博士課程 2 年	落合いずみ	35	第7回オーストロネシア・パプア諸語と言語学学会2 014	イギリス	ロンドン・東洋 アフリカ学院	自 26/05/15 至 26/05/18	250,000
医学研究科	修士課程 2 年	森野佐芳梨	24	第24回ヨーロッパ周産期学会議	イタリア	フィレンツェ	自 26/06/02 至 26/06/09	250,000
教育学研究科	博士課程 1 年	龔 雨軒	24	第26回CESE会議—教育空間を支配する:変化中 の知識、教育方法と習い—	ドイツ	フライブルク 教育大学	自 26/06/08 至 26/06/22	250,000
医学研究科	修士課程 2 年	田代 雄斗	24	第19回ヨーロッパスポーツ科学学会	オランダ	アムステルダ ム・RAIコンベン ションセン ター	自 26/06/25 至 26/06/28	250,000
医学研究科	修士課程 2 年	阿河 由巳	23	2014年国際姿勢歩行学会	カナダ	バンクーバー	自 26/06/28 至 26/07/05	250,000
薬学研究科	博士課程 3 年	有地 法人	28	第28回国際有機合成会議	ハンガリー	ブタペスト	自 26/06/28 至 26/07/06	250,000
工学研究科	博士課程 3 年	松本 拓也	26	合成金属の科学と技術に関する国際会議2014	フィンランド	トゥルク	自 26/06/29 至 26/07/06	250,000
工学研究科	博士課程 3 年	サンティニ・サル ザノ・ティアナ	35	第21回都市形態学国際セミナー	ポルトガル	ポルト大学	自 26/07/03 至 26/07/07	250,000
地球環境学舎	博士課程 3 年	塩野崎和美	38	島嶼生物学会2014	アメリカ	ハワイ大学マ ノア校	自 26/07/06 至 26/07/13	150,000
文学研究科	博士課程 2 年	橋本 雄太	29	デジタル・ヒューマニティーズ学会連合年次学術大 会2014	スイス	ローザンヌ大 学	自 26/07/06 至 26/07/13	250,000
人間・環境学 研究科	修士課程 2 年	赤桐 敦	39	2014年日本語教育国際研究大会	オーストラリ ア	シドニー工科 大学	自 26/07/07 至 26/07/13	250,000
工学研究科	博士課程 3 年	Bhogendra Mishra	31	2014 IEEE 国際地球科学・リモートセンシングシ ンポジウム	カナダ	ケベックシティ 国際会議場	自 26/07/09 至 26/07/19	250,000

所 属	職・学年	氏 名	年齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開 催 場 所	渡 航 期 間	助 成 金 額
工学研究科	博士課程 3 年	田 兵偉	30	2014 IEEE 国際地球科学・リモートセンシングシンポジウム	カナダ	ケベックシティ 国際会議場	自 26/07/12 至 26/07/21	250,000
工学研究科	博士課程 2 年	タミル エルガ ルバウイ	29	2014 IEEE 国際地球科学・リモートセンシングシンポジウム	カナダ	ケベックシティ 国際会議場	自 26/07/13 至 26/07/18	250,000
情報学研究科	博士課程 3 年	陳 偉	25	2014 IEEE 国際地球科学・リモートセンシングシンポジウム	カナダ	ケベックシティ 国際会議場	自 26/07/12 至 26/07/21	250,000
医学研究科	博士課程 3 年	林 慧茹	32	第10回国際健康経済学会大会・高齢社会の健康経済	アイルランド	トリイティ・カ レッジ・ダブリン	自 26/07/12 至 26/07/19	250,000
農学研究科	博士課程 2 年	Erfaneh Sharifi	27	脆弱性とリスクの解析と管理に関する第2回国際会議	イギリス	リヴァプール 大学	自 26/07/13 至 26/07/16	250,000
工学研究科	修士課程 2 年	南川 英輝	23	固体内原子衝突国際会議	ハンガリー	デブレツェン	自 26/07/13 至 26/07/19	250,000
医学研究科	修士課程 2 年	西下 智	29	第20回国際電気生理学・運動学学会	イタリア	ローマ	自 26/07/14 至 26/07/20	250,000
医学研究科	修士課程 2 年	梅垣 雄心	29	第20回国際電気生理学・運動学学会	イタリア	ローマ	自 26/07/14 至 26/07/20	250,000
農学研究科	博士課程 2 年	幅 亮太	26	2014木質構造世界会議 (WCTE2014)	カナダ	ケベックシティ 国際会議場	自 26/08/06 至 26/08/19	250,000
農学研究科	修士課程 2 年	横井 大洋	23	IUPAC農薬化学国際会議	アメリカ	サンフランシ スコ	自 26/08/07 至 26/08/18	200,000
理学研究科	博士課程 3 年	川添 達朗	32	第25回国際霊長類学会大会	ベトナム	ハノイ	自 26/08/07 至 26/08/27	150,000
理学研究科	博士課程 3 年	西原 禎孝	27	半導体物理国際会議2014	アメリカ	テキサス大学 オースティン 校	自 26/08/09 至 26/08/17	250,000
農学研究科	博士課程 2 年	小田 沙織	25	ゴードン研究会議／微生物によるC1代謝の分子基盤	アメリカ	マウント・ホ リーク大学	自 26/08/10 至 26/08/17	250,000
農学研究科	博士課程 1 年	大澤 晋	24	ゴードン研究会議／微生物によるC1代謝の分子基盤	アメリカ	マウント・ホ リーク大学	自 26/08/10 至 26/08/17	250,000

所 属	職・学年	氏 名	年齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開 催 場 所	渡 航 期 間	助 成 金 額
理学研究科	博士課程 3年	本郷 峻	28	第25回国際霊長類学会大会	ベトナム	ハノイ	自 26/08/10 至 26/08/25	150,000
理学研究科	博士課程 3年	田島 知之	29	第25回国際霊長類学会大会	ベトナム	ハノイ	自 26/08/11 至 26/08/22	150,000
農学研究科	博士課程 2年	出口亜由美	25	第29回国際園芸学会議	オーストラ リア	ブリスベン	自 26/08/15 至 26/08/24	250,000
農学研究科	博士課程 2年	鍋島 朋之	27	第29回国際園芸学会議	オーストラ リア	ブリスベン	自 26/08/15 至 26/08/24	250,000
文学研究科	博士課程 3年	斉藤 茜	28	第5回国際ダルマキールティ学会	ドイツ	ハイデルベル グ・クラウンブ ラザホテル	自 26/08/24 至 26/09/01	250,000
農学研究科	博士課程 3年	竹内 道樹	26	第7回バイオカタリシス国際会議	ドイツ	ハンブルク大 学	自 26/08/30 至 26/09/05	250,000
薬学研究科	博士課程 3年	小川 鶴洋	26	第74回薬局及び薬科学に関する国際薬学連合世界大会	タイ	バンコク国際 貿易展示場	自 26/08/30 至 26/09/05	150,000
農学研究科	博士課程 3年	川口 高正	26	2014国際生殖生物学会議	イギリス	エジンバラ国 際会議場	自 26/09/01 至 26/09/06	250,000
アジア・アフリカ 地域研究研究 科	博士課程 2年	山本 直輝	24	ナーブルスィー研究発表大会 イスラーム神学における近代の動向－アブドゥルガニー・ナーブル スィーと彼の知的ネットワーク	ドイツ	テュービンゲ ン大学	自 26/09/02 至 26/09/08	250,000
医学研究科	博士課程 2年	福谷 直人	25	ヨーロッパ呼吸器国際学会2014	ドイツ	ミュンヘン国 際会議セン ター	自 26/09/04 至 26/09/12	250,000
医学研究科	修士課程 2年	足達 大樹	23	第10回ヨーロッパ老年医学会国際集会	オランダ	ロッテルダム・デ ドーレンコンベン ションセンター	自 26/09/14 至 26/09/21	250,000
地球環境学舎	博士課程 3年	金 晟業	31	国際写真測量・リモートセンシング学会第7部門中 間シンポジウム2014	トルコ	イスタンブー ル工科大学	自 26/09/27 至 26/10/02	250,000
地球環境学舎	博士課程 3年	Hoang Hai Thi Nguyen	29	第24回国際森林研究機関連合(IUFRO)世界会 議	アメリカ	ユタ州ソルト レイクシティ	自 26/10/05 至 26/10/13	200,000
工学研究科	博士課程 3年	名村今日子	26	ECS・SMEQジョイント国際会議2014	メキシコ	カンクン・ムー ンパレスリ ゾート	自 26/10/05 至 26/10/10	250,000

所 属	職・学年	氏 名	年齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開 催 場 所	渡 航 期 間	助 成 金 額
医学研究科	修士課程 2 年	堀田 孝之	23	国際学会BE ACTIVE 2014	オーストラ リア	キャンベラ・国 際会議場	自 26/10/15 至 26/10/18	250,000
工学研究科	博士課程 3 年	久保 大樹	27	国際数理地質学会第16回年次大会	インド	ジャワハル ラール・ネ ルー大学	自 26/10/16 至 26/10/21	200,000
理学研究科	博士課程 1 年	酒多 穂波	25	第44回北米神経科学学会	アメリカ	ワシントンD. C.	自 26/11/14 至 26/11/21	250,000
理学研究科	博士課程 1 年	金 侑璃	26	第44回北米神経科学学会	アメリカ	ワシントンD. C.	自 26/11/14 至 26/11/21	250,000
医学研究科	博士課程 1 年	門馬 更夢	25	第44回北米神経科学学会	アメリカ	ワシントンD. C.	自 26/11/14 至 26/11/21	250,000
医学研究科	修士課程 2 年	小段 裕太	24	第44回北米神経科学学会	アメリカ	ワシントンD. C.	自 26/11/14 至 26/11/21	250,000
工学研究科	博士課程 3 年	橋口亜由未	27	アジア国際環境化学会2014	タイ	チュラボーン 研究所	自 26/11/24 至 26/11/26	150,000
医学研究科	博士課程 2 年	青木 一成	30	第56回アメリカ血液学会年次総会	アメリカ	サンフランシ スコ・モスコ ーニセンター	自 26/12/05 至 26/12/11	200,000
医学研究科	博士課程 2 年	佐藤 淳至	34	第56回アメリカ血液学会年次総会	アメリカ	サンフランシ スコ・モスコ ーニセンター	自 26/12/05 至 26/12/11	200,000
医学部附属病 院	特別研究 学生3年	岩佐磨佐紀	32	第56回アメリカ血液学会年次総会	アメリカ	サンフランシ スコ・モスコ ーニセンター	自 26/12/05 至 26/12/11	200,000

研究者交流支援

助成合計額 12, 287, 000円

⑤ 在外研究短期助成 《 10件/6, 602, 000円 》

(単位:円)

所 属	職・学年	氏 名	年齢	研 究 課 題	渡 航 国	受入機関	渡 航 期 間	助 成 金 額
工学研究科	教 授	青木 一生	63	マイクロスケールにおける気体流の移動境界問題の研究	スウェーデン	チャルマー シュエ工科大学	自 26/08/27 至 26/09/18	315,000
農学研究科	特 別 研究員	鶴田 健二	32	植生の遷移に伴う水循環変動及び植物生理機能の変化過程の解明	アメリカ	オレゴン州立 大学	自 26/09/01 至 26/11/24	843,000
化学研究所	助 教	森山 貴広	35	反強磁性薄膜のテラヘルツ分光	アメリカ	ゲイザーズ バーグ 国立標 準技術研究所	自 26/09/04 至 26/12/05	892,000
放射性同位元 素総合セン ター	助 教	大澤 大輔	45	二次電子生成断面積を用いたモンテカルロ重イオン トラックコードの開発	スウェーデン	カロリンスカ 医科大学	自 26/10/01 至 27/03/02	892,000
再生医科学研究 所	講 師	加藤 友久	49	多能性幹細胞の未分化能維持における支持細胞 のIKK/NF- κ Bシグナル伝達系の機能の解明	アメリカ	カリフォルニ ア大学ロサン ゼルス校	自 26/11/10 至 27/01/18	738,000
霊長類研究所	研究員	今井 伸夫	36	野外施肥実験による熱帯林生態系のリン・窒素制 限仮説の検証	マレーシア	サバ森林研 究所他	自 27/01/13 至 27/02/12	310,000
文学研究科	修士課程 2 年	廣瀬恵理奈	23	ブルトン語における前置詞aの人称形の代名詞的 使用	フランス	UNESCO・ ランデダ他	自 26/08/15 至 26/09/20	507,000
アジア・アフリカ 地域研究研究 科	博士課程 5 年	小田 なら	28	ベトナム伝統医学の形成: 20世紀の近代化におけ る「民族医学」の誕生	フランス、ベ トナム	エクス・アン・プロ ヴァンス 海外文 書館、フェ医薬 科大学	自 26/08/24 至 26/11/09	605,000
理学研究科	博士課程 3 年	大谷 洋介	28	社会の多様性の起源: アジアに生息する霊長類マ カク属3種を対象とした社会生態研究	マレーシア	コタキナバル野 生生物局、キナ パタンガン川河 岸林	自 26/10/29 至 27/02/28	615,000
薬学研究科	博士課程 2 年	竹内 裕紀	26	酸化的CN結合形成を利用した多環性含窒素骨格 を有する生理活性アルカロイドの全合成研究	アメリカ	カリフォルニ ア大学バーク レー校	自 26/09/01 至 26/12/15	885,000

⑥ 国際研究集会発表助成・一般 《20件／4,650,000円》

(単位:円)

所 属	職・学年	氏 名	年齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開 催 場 所	渡 航 期 間	助 成 金 額
医学研究科	助 教	上野 智弘	40	磁気共鳴医学会年会2014	イタリア	ミラノ	自 26/05/10 至 26/05/18	250,000
iPS細胞研究所	准教授	長船 健二	43	第12回国際幹細胞研究会議	カナダ	バンクーバー コンベンション センター	自 26/06/17 至 26/06/20	250,000
工学研究科	講 師	永木愛一郎	41	第13回マイクロ反応テクノロジー国際学会	ハンガリー	ブタペスト工 科経済大学	自 26/06/21 至 26/06/27	250,000
エネルギー理 工学研究所	助 教	畑 幸一	54	第22回原子力工学国際会議	チェコ	プラハ	自 26/07/05 至 26/07/13	250,000
再生医科学研究 所	教 授	安達 泰治	46	第7回バイオメカニクス世界会議	アメリカ	マサチュー セッツ州・ボス トン	自 26/07/05 至 26/07/13	250,000
理学研究科	助 教	西村 芳樹	40	ゴードン研究会議／ミトコンドリアと葉緑体	イタリア	ルッカ、イル・ チッコロホテル	自 26/07/05 至 26/07/14	250,000
工学研究科	教 授	高田 滋	47	力学系、微分方程式とその応用に関する第10回A IMS会議	スペイン	マドリッド	自 26/07/06 至 26/07/11	250,000
薬学研究科	准教授	久米 利明	42	第17回世界臨床薬理学会議	南アフリカ	ケープタウン国 際コンベンショ ンセンター	自 26/07/12 至 26/07/19	300,000
農学研究科	教 授	北島 薫	52	熱帯生物保全学会2014国際学会	オーストラ リア	ケアンズ国際 会議場	自 26/07/16 至 26/07/27	250,000
農学研究科	研究員	横山 操	43	楽器(史)会議2014 音響及び楽器研究のための国際科学会議	ポルトガル	ノゲイラ・ダ・シ ルバ美術館、ミ ンホ大学	自 26/07/17 至 26/07/25	250,000
防災研究所	教 授	西上 欽也	57	2014年IASPEI(国際地震学・地球内部物理学協 会)中南米・カリブ地域地震学会大会	コロンビア	ボゴタ	自 26/07/18 至 26/07/28	300,000
農学研究科	准教授	中川 好秋	58	IUPAC国際農薬化学会議	アメリカ	サンフランシ スコ	自 26/08/08 至 26/08/16	200,000
工学研究科	教 授	木村 健二	60	第248回アメリカ化学会定例学会	アメリカ	サンフランシス コ・モスコニ センター	自 26/08/10 至 26/08/14	200,000

所 属	職・学年	氏 名	年齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開 催 場 所	渡 航 期 間	助 成 金 額
霊長類研究所	教 授	濱田 穰	58	第4回アジア霊長類国際会議—アジアにおける霊長類の多様性研究と保全	インドネシア	ボゴール	自 26/08/11 至 26/08/24	150,000
理学研究科	教 務 補佐員	安藤智恵子	45	第25回国際霊長類学会大会	ベトナム	ハノイ	自 26/08/13 至 26/08/18	150,000
霊長類研究所	准教授	平崎 鋭矢	49	第4回アジア霊長類国際会議—アジアにおける霊長類の多様性研究と保全	インドネシア	ボゴール	自 26/08/17 至 26/08/22	150,000
工学研究科	教 授	鈴木 基史	50	SPIE(光工学国際会議)光学+フォトニクス2014	アメリカ	サンディエゴコンベンションセンター	自 26/08/18 至 26/08/23	200,000
農学研究科	助 教	宮下 正弘	43	第20回国際質量分析会議	スイス	ジュネーブ国際会議場	自 26/08/23 至 26/08/30	250,000
農学研究科	准教授	赤松 美紀	59	第20回ヨーロッパ定量的構造活性相関シンポジウム	ロシア	ホリディン・サントペテルブルグ	自 26/08/31 至 26/09/04	250,000
エネルギー科学研究科	助 教	山本 浩平	45	第16回環境規制を目的とした大気拡散モデルの協和に関する国際会議(HARMO16)	ブルガリア	バルナ・リビエラホリデークラブ	自 26/09/06 至 26/09/13	250,000

⑦ 外国人研究者招へい助成 《 3件／1,035,000円 》

(単位:円)

所 属	職	氏 名	年齢	研 究 課 題	国・機関・職名	招へい期間	助 成 金 額
文学研究科	准教授	アーチャルヤ・ディヴァカル・ナート	(受入教員)				
		Sthaneshwar Timalsina	48	ヒンドゥー教観想法についての認知的アプローチ	アメリカ・サンディエゴ州立大学・准教授	自 26/06/17 至 26/07/15	255,000
理学研究科	教 授	余田 成男	(受入教員)				
		Surendra Kumar Dhaka	50	COSMIC/RORMOSAT-3衛星観測データを用いた成層圏突然昇温現象による極域-熱帯域間の遠隔的力学結合過程の研究	インド・デリー大学・准教授	自 26/07/01 至 26/08/01	450,000

所 属	職	氏 名	年齢	研 究 課 題	国・機関・職名	招へい期間	助 成 金 額
化学研究所	教 授	青山 卓史	(受入教員)				
		Juqing Kang	33	シロイヌナズナの環境応答制御因子遺伝子の多型性の研究	中国・陝西師範大学・講師	自 26/07/20 至 26/08/10	330,000

B. 大学企画申請事業助成 《 助成事業件数6件／助成額合計 18,200,000円 》

人材育成支援 助成合計額 6,000,000円

人材育成助成 《 1件／6,000,000円 》

①学生交流協定校への短期学生派遣（国際交流推進機構）： 6,000,000円

京都大学が学生を在籍のまま1学期から1年間を限度に、大学間交流協定に基づく交換留学生として世界各国の協定校に派遣する事業。海外協定校で科目を履修し単位を取得、または研究指導を受け、グローバルな観点から専門性や素養を高めることを目的とする。

◆学生交流協定校への学生派遣経費(往復航空運賃の補助)

派遣大学 世界19カ国 51大学

(復旦大学、香港科学技術大学、シンガポール国立大学、カセサート大学、国立台湾大学、メルボルン大学、ウィーン大学、ストラスブール大学、ベルリン自由大学、ライデン大学、ストックホルム王立工科大学、ローザンヌ大学、マンチェスター大学、トロント大学、ワシントン大学他)

派遣学生数 106名 うち41名に助成充当

社会連携支援 助成合計額 12,200,000円

社会連携助成 《 5件／12,200,000円 》

②科学体系と創造性がクロスする知的卓越人材育成プログラム／ELCSA（理学研究科他）： 5,000,000円

理数分野の才能を秘めた高校生に、京都大学における高度な自然科学の研究を体験してもらい、さらなる意欲や能力の向上を喚起

する。自然科学の基礎体系の深い習得とそれを創造的に展開する能力、個々の知識を総合化し新たな知的価値を創造する能力を有する優れた研究者や責任ある職業人を育てていくとともに、地球社会の調和ある共存に貢献する人材を育成する。理学研究科、工学研究科、農学研究科、薬学研究科、地球環境学堂、総合博物館等理系関係部局がユニットに集い、12都府県の教育委員会と協働して実施する。

◆最先端科学の体験型学習(Experienced-Learning Course for Advanced Science)の開催経費

基盤コース(一般公募+教育委員会推薦):150名 前期/平成26年9月~10月、後期/平成26年11月~27年2月

講演会の受講により俯瞰力を身につけ、約20分野の実験・実習、合宿を行う。

専修コース(基盤コースからの選抜):50名程度

英文ジャーナル執筆や全国・国際コンテストに向けて理系研究室に入り、指導を受け探求活動を行う。

国際クラス(基盤・専修コースの受講生から選抜)

海外研究者や留学生との交流を深め、海外研修により国際交流を深める。

③平成26年度京都大学地球環境フォーラムおよび嶋臺塾の実施(地球環境学堂): 2,100,000円

京都大学地球環境学堂を中心とした京都大学や関連の地球環境問題に関わる研究成果を一般市民に広く公開し、市民と膝を突き合わせた形の議論を通じて社会への還元を図るとともに、社会に対して京都大学の理念である「地球社会の調和ある共存への貢献」のわかりやすい具体事例として公開提示するためのフォーラムや町家塾を開催。

◆地球環境フォーラム(於京都大学百周年時計台記念館)開催経費、嶋臺塾(於嶋臺本陣ギャラリー)実施経費

第19回京都大学地球環境フォーラム『空・海・地中から(見る)環境問題ーあなたの知らない世界へ』

平成26年6月22日

第20回京都大学地球環境フォーラム『環境思想を再考するー新たな価値観の模索』平成26年10月18日

第21回京都大学地球環境フォーラム『防災分野における国際協力の実践』平成27年2月14日

第30回嶋臺塾『海せん山せんの暮らし』平成26年7月26日

第31回嶋臺塾『住みこなす』平成27年1月20日

第32回嶋臺塾『商うということ』平成27年3月3日

④対話カトレーニングが実現する真に双方向な国民との科学・技術対話活動の展開(物質ー細胞統合システム拠点):

2,600,000円

青少年から成人まで、また、科学・技術への関心が低い人から高い人までを対象としたオールラウンド型の科学コミュニケーション活動を科学コミュニケーション専門家による確実なるファシリテーションの元で展開し、国民、研究者の双方に学びある真の意味での対話の場を創設する。広く全ての国民が、最新の学術研究活動の成果だけでなく研究者の”考え方”についても学ぶことで、単なる科学知識の獲得にとどまらず、「科学の営み」への理解も深めるかたちで科学リテラシーを向上させるとともに、科学コミュニケーション活動に参画する研究者が、参加者の”考え方”を学び、社会リテラシーを向上させることを目的とするサイエンスカフェやサイエンスフェスティバルの開催。

◆実験教室プログラム、サイエンスカフェの実施経費

高校生向け実験教室「iCeMS/CiRAクラスルーム2014:幹細胞研究やってみよう！まずは観察から」

平成26年11月29日 京都大学iPS細胞研究所講堂

サイエンスカフェの開催、若手研究者に向けた「対話カトレーニングプログラム」の実施

⑤遺伝リテラシーの向上を目指した、こどもから大人まで、一般市民を対象としたヒト遺伝学講座の開催（医学研究科 医療倫理学・遺伝医学分野）： 1, 500, 000円

様々な遺伝子解析技術が急速に進み、医療のみならず、日常生活においてもヒト遺伝の情報の活用の有効性が示されている情報は究極の個人情報ともいわれ、取り扱いには十分な配慮が必要である。

学童を中心とする一般市民を対象に体験学習的なヒト遺伝学講座を開催して、遺伝情報の正しい理解を深めるとともに、ヒト遺伝学のみならず医療倫理学やコミュニケーション学を学んだ認定遺伝カウンセラーを養成し、遺伝リテラシーの向上を目指す。

◆ヒト遺伝教育の実施経費

ヒト遺伝教育の方法論の検討：平成26年4月～7月／月4回 京都大学

京都大学アカデミックデイでの『いのちのバトン—体験型ヒト遺伝教室』開催：平成26年9月 京都大学

京都駅 Kids Day で、親子対象に顕微鏡による染色体の観察やヒト遺伝に関するクイズを実施：平成26年5月3日・4日

遺伝教室の開催：小学4～6年生対象 平成26年7月～3月／全10回 医学部G棟・博物館

ヒト遺伝教育の支援：高校生物授業への出前講座 平成26年6月～7月／3年生2クラス 大阪府立枚方高等学校

⑥シリーズ公開講演会「つなぐ・つながる生物多様性—大学共同利用・共同研究拠点による生態学が捉えた地球生物圏の変化（生態学研究センター）： 1, 000, 000円

生態学に関する共同研究の推進拠点である京大生態学研究センターが、大津臨湖実験所の開所100年を契機に全国研究施設として共同研究の成果(生態学が捉えた地球生物圏の変化)を地域社会に発信。4回シリーズの公開講座。

◆シリーズ公開講演会『つなぐ・つながる生物多様性』の開催経費

第1回 『京都大学の琵琶湖研究100年と今後の多様な共同研究のために』平成26年7月26日／コラボしが21

第2回 『世界自然遺産サイトでの生物多様性研究と保全：小笠原・白神山地を例に』

平成26年9月20日／キャンパスプラザ京都

第3回 『大規模生物現象～大発生・一斉開花・大量死の科学～』平成26年10月25日／キャンパスプラザ京都

第4回 『データベースの構築と活用から見えてきた！新しい生物多様性のサイエンス』

平成26年12月13日／京都市勧業館みやこめっせ